

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○ 11月22日～

今月から米国のテーパリングが開始となり、来年は利上げの可能性が高まるということでドル高円安の流れです。ただ勢いは弱く、緩やかな上昇になりそうです。

欧米ではインフレ率が予想より高くなっており、インフレ懸念が再燃しています。

また、パウエルFRB議長が来年2月以降も再任されるかどうかFRB人事にも関心が集まっています。

<ドル／円>

ドル／円は115円で一旦頭打ちとなりました。節目となるレートのため突破するには少し時間がかかるかもしれません。少し調整が入りそうなので、安値更新のリスクも。

下値は、113.5円を割り込むと112.7円あたりまでは想定しておきたいです。

下げ止まれば買っていきたいです。

<気になるクロス円>

クロス円も下げ止まるまで買いは様子見がよさそうです。

ユーロは128円を割り込むと中期的にも下げリスクが高まるので見極めたいです。

他のペアもまだ日足で下げ止まりが確認できないため安値更新に注意したいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇／円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では11月東京都都区消費者物価指数などがあります。

米国では10月中古住宅販売件数、11月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）、11月リッチモンド連銀製造業指数、前週分新規失業保険申請件数、7－9月期GDP（改定値）、10月耐久財受注、10月個人消費支出、11月ミシガン大学消費者信頼感指数、10月新築住宅販売件数、FOMC議事要旨などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで11月製造業・サービス部門PMI（速報値）、ドイツで11月IFO企業景況感指数、7－9月期GDP（改定値）などがあります。

ほかには、ニュージーランドで政策金利の発表などがあります。